

令和 6 年 4 月 24 日
のと海洋ふれあいセンター
担当者 館長 内平俊春
電話 0768-74-1919
FAX 0768-74-1920
E-mail : nmci@notomarine.jp

絶滅危惧 I 類ニホンイトヨの採集と能登半島地震の影響について

1 概要

石川県のレッドリストで絶滅危惧 I 類に選定されているニホンイトヨが、2023 年 3 月に町野川河口（輪島市町野町）において採集されたことを当センターの研究報告（第 29 号）、普及誌（能登の海中林、60 号）にて発表いたしました。しかし、能登半島地震により、その生息環境は大きく変化していることがわかりました。今後は地元の方とともに、状況を把握するため調査を実施していく予定です。

2 採集物 ニホンイトヨ

3 採集日時 令和 5 年 3 月 11 日

4 採集場所 町野川河口（輪島市町野町）

5 採集物の希少性

石川県のレッドデータブックによると、ニホンイトヨの石川県内における最後の採集は 2007 年^{※1}とされており、町野川での発見は県内で 16 年ぶりのこととなりました（写真 1）。またニホンイトヨは県内で加賀地方と七尾市内のみで記録が残されており、奥能登である輪島市で初めて生息が確認されました。

※1) 本調査によって 2016 年までニホンイトヨが採集されていたことも明らかとなったため、厳密には県内で 7 年ぶりとなります

6 発見の経緯

2022 年度に実施した輪島市町野町の住民の方への淡水魚類に関する聞き取り調査によって、町野川におけるニホンイトヨの生息情報を得ました。それに基づき、町野川漁業協同組合と共同で採集調査を行ったところ、発見に至りました（写真 2）。このような地元の方が有する地域の自然に関する情報の有用性と、県内河川に生息する希少生物にかかわる普及啓発と保全につなげていきたいと考えております。

7 能登半島地震による影響

能登半島地震によって、ニホンイトヨの生息が確認された町野川河口周辺的环境は大きく変化しており（写真 3、4）、継続した調査を実施する必要があると考えられます。



写真1 町野川で採集されたニホンイトヨ

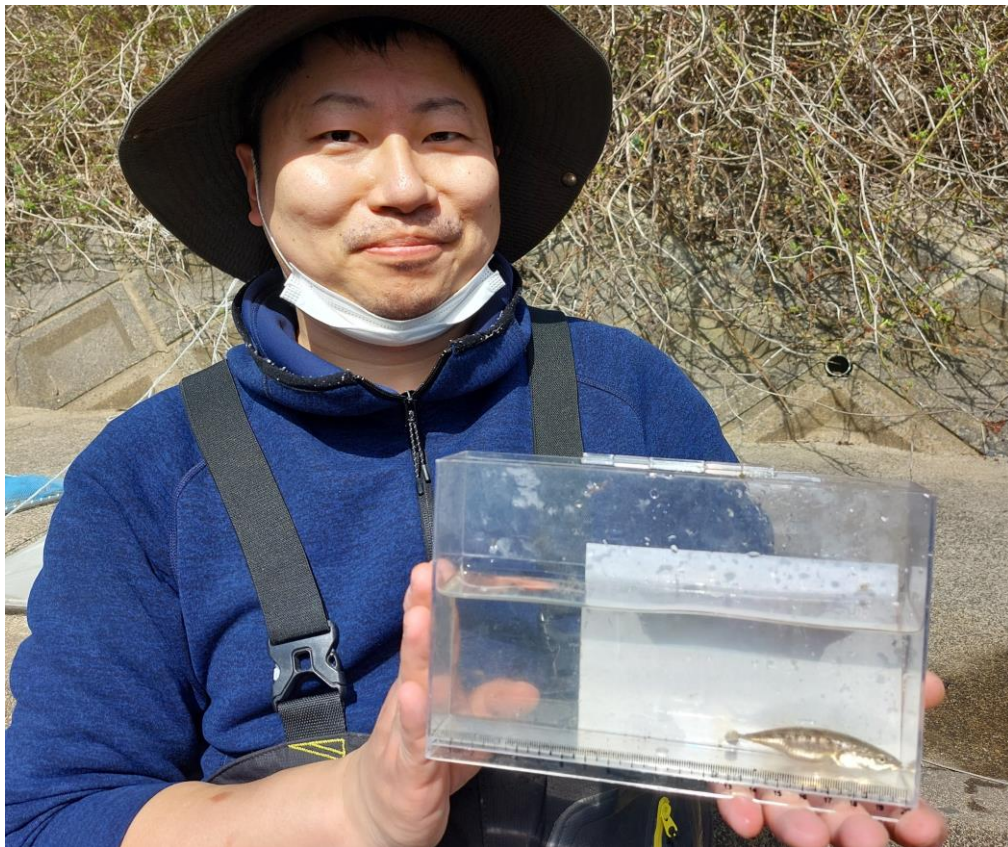


写真2 町野川漁業協同組合の富成寿明氏

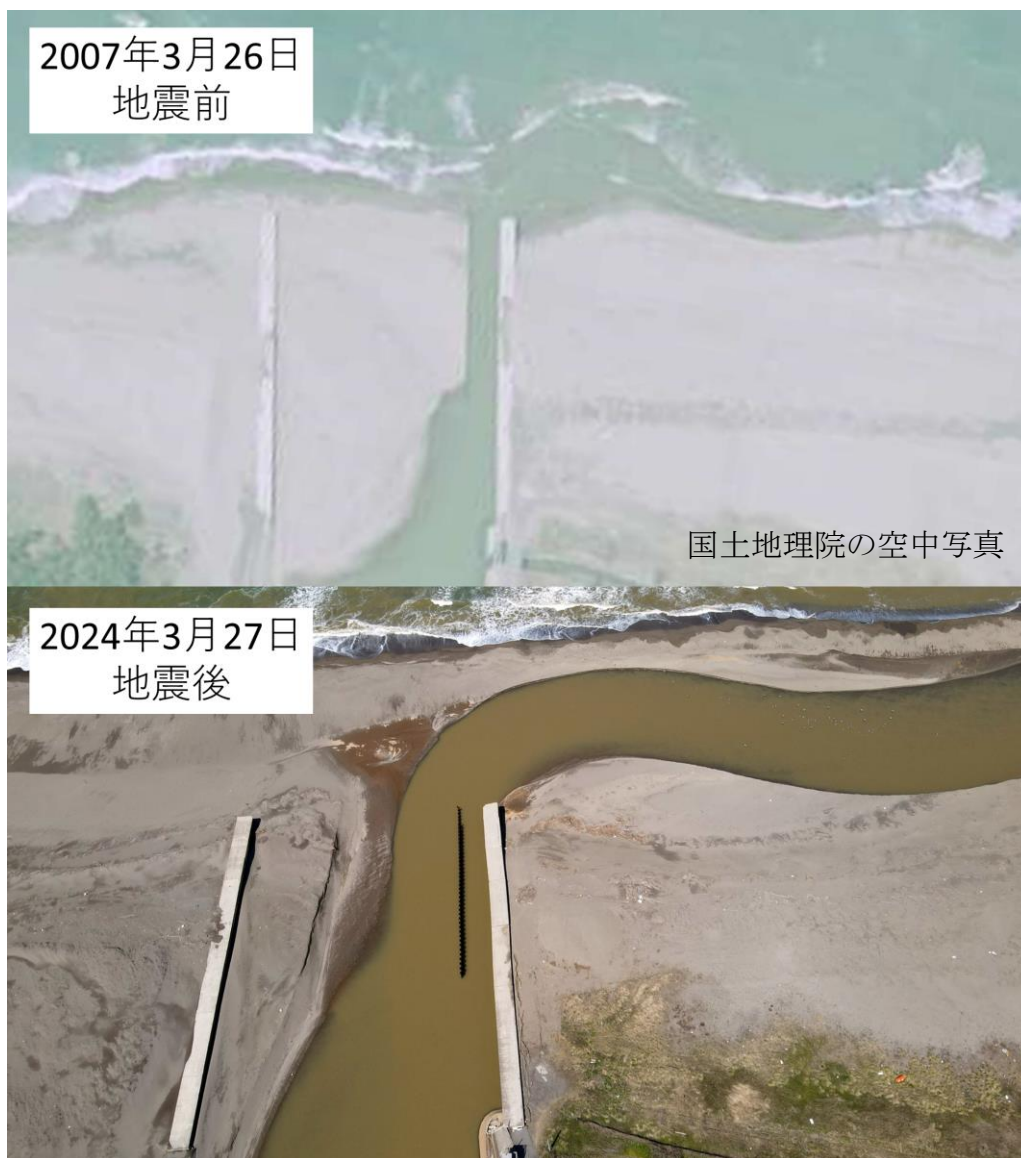


写真3 町野川の河口(上図:地震前、下図:地震後)



写真 4 ニホンイトヨが採集された水路(上図:地震前、下図:地震後)